

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等				
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者を中心に経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し、金融・税務・労務等経営全般について様々な相談への指導をすることにより、経営の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、新規開業・創業予定者に対する相談窓口を設置し、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数279社 ・巡回窓口指導延件数838件 ・課題解決提案件数15件 ・経営革新承認件数0件 ・非会員指導実企業数11件 ・非会員指導延件数14件	小規模事業者・新規開業予定者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 130.9%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 50.0%)			小規模事業者に対して、巡回・窓口相談を積極的に行うことにより経営改善、経営の安定に努めた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	今後も小規模事業者のニーズを把握し、問題解決に努めていく。来年度は職員1名が長期研修に出張予定である。
				目標数値	640	実績数値	838	目標数値	30	実績数値	15					B		B	必要性	A	
記帳継続指導事業	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導日数： 321日 指導延回数： 545回 対象事業者数： 46事業所	小規模事業者（個人事業主）	指標	記帳指導事業所数 (達成度 97.9%)			指標	(達成度 %)			小規模事業者に記帳、確定申告等の税務指導することで、節税対策や事務負担の軽減に繋げることができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	来年は青色申告特別控除が改正となり、多くの小規模事業者が影響を受けるため、事業主に有利となるよう今後も税務指導を行っていく。
				目標数値	47	実績数値	46	目標数値		実績数値						B		B	必要性	A	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な経営知識の習得や、時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	・個別講習会 7回39名 ・税務講習会 1回1名 ・集団講習会 講演会 4回 4商工会合同開催1回7名 労務講習会 1回13名 経営講習会 2回18名	小規模事業者	指標	講習会出席者数 (達成度 70.3%)			指標	(達成度 %)			時代に適した制度や税制改正に対応すべく、講習会を開催することで、知識や情報を得る機会となった。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	今後も小規模事業者のニーズを把握し、質の高い講習会を実施していく。
				目標数値	111	実績数値	78	目標数値		実績数値						B		B	必要性	B	
若手後継者等育成事業	商工業者の若手経営者・後継者を対象に、経営に必要な知識の習得や資質向上を図るための講習会を開催し、地域の活性化を担うリーダー的人材の育成を目指すことを目的とする。	セミナーの開催1回 12名 青年部全国大会参加 2名 地域資源を活用した新商品開発による地域振興事業（さくらグルメ開発、PRチラシ、のぼり旗作成）	若手経営者後継者等	指標	講習会出席者数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			地域資源である「さくら」を活用したメニュー開発を行い、のぼり旗やチラシでPRすることにより多くの人にお店を知ってもらえかけとなり、地域振興に貢献することができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	来年度も、地域資源を活用したさくらグルメ事業を展開していく。
				目標数値	12	実績数値	12	目標数値		実績数値						B		B	必要性	B	
地域振興祭事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の産業PRの機会をするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	第25回さくらまつり 4月6日（協力者数 63名 来場者数 7,000人） 第21回サマーフェスタへいわ 8月3日（協力者数 95名 来場者数 5,500人） 第14回へいわまつり（協賛） 11月3日（協力者数 79名 来場者数 3,500人）	地域住民小規模事業者	指標	協力者数 (達成度 118.5%)			指標	(達成度 %)			商工会が地元のイベントに取り組み企画することで、お店のPRや地元住民との交流を深めることができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	市と協議しながら、今後も引き続き開催する。
				目標数値	200	実績数値	237	目標数値		実績数値						B		B	必要性	B	
福利厚生事業（各種共済事業）	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度を普及し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	小規模企業共済 87名 経営セーフティ共済 3名 特定退職金共済 19名 中小企業退職金共済 23名 さくら共済 117名 中小企業共済 216名 総合共済 47名 中小企業PL保険 3名	小規模事業者	指標	共済加入者数 (達成度 97.2%)			指標	(達成度 %)			従業員の雇用状況に適した共済を推進することができた。また今年度はさくら共済のリニューアルを行い、時代に沿った共済を提供することができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	今後も事業者のニーズに合った共済を推進していくとともに、自己財源確保に努めていく。
				目標数値	530	実績数値	515	目標数値		実績数値						B		B	必要性	A	
健康普及事業	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、従業員の健康診断を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	7月2日 受診企業数 34企業 受診者数 323名 1月16日 受診企業数 22企業 受診者数 176名	小規模事業者	指標	受診者数 (達成度 106.2%)			指標	(達成度 %)			商工会が検診バスを手配することで、従業員が効率よく健康診断を受ける体制を作ることができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	今後も事業所の業務軽減と従業員等の健康管理のため、引き続き実施する。
				目標数値	470	実績数値	499	目標数値		実績数値						B		B	必要性	B	
部会・委員会事業（労務改善研究部会）	労務改善研究部会の活動を通じて、従業員の労務管理や安全衛生活動等を推進し、企業の発展に資することを目的とする。	10月18日 セミナー参加者数 17名	労務改善研究部会員	指標	事業参加者数 (達成度 85.0%)			指標	(達成度 %)			労働基準監督署長、公共職業安定所長を講師に招くことにより、時宜にかなった情報を提供することができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	今後も、法改正や最低賃金、助成金など最新の情報提供を行っていく。
				目標数値	20	実績数値	17	目標数値		実績数値						B		B	必要性	B	
部会・委員会事業（商工業部会）	商業・工業の部会活動を行うことにより、参加企業の情報取得による経営知識の向上、発展に資することを目的とする。	1月21日 視察研修会実施 参加企業数27社 参加者数44名	商工業部会員	指標	参加者数 (達成度 110.0%)			指標	(達成度 %)			異業種交流を深め、参加者同士の親睦、情報交換の促進を図ることができた。	総合評価	A	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	参加者のニーズを聞きながら、今後も開催していく。
				目標数値	40	実績数値	44	目標数値		実績数値						B		A	必要性	B	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価									
部会・委員会事業 （食品衛生部会）	食品衛生部会の活動を通じて、食品衛生知識の普及と自主管理体制の整備の強化を図ることを目的とする。	検便 2回 参加者数254名 製品検査 1回 参加者数2名 ふきとり検査4回 参加者数5名	食品衛生部会員	指標	事業参加者数 (達成度 68.7%)			指標	(達成度 %)			検便や各種検査等を実施し、食品衛生管理を図ることができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	今後も実施していく。
				目標数値	380	実績数値	261	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
部会・委員会事業 （交通安全部会）	交通安全部会の活動を通じて、交通安全意識の高揚を図り、各企業に交通事故防止の啓発を積極的に推進し、企業の発展に資することを目的とする。	街頭監視活動（毎月0の日）27回 各季節のシートベルト関所4回 参加者数 139名 視察研修会 12月11日 11名 講習会 5月27日 17名	交通安全部会員	指標	事業参加者数 (達成度 55.7%)			指標	(達成度 %)			シートベルト関所等を行うことによりドライバーへ安全運転を呼び掛け交通安全意識を高めることができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	街頭監視活動については、働き方改革により縮小する。
				目標数値	300	実績数値	167	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
税務関係団体指導事業 （青色申告部会・法人部会）	青色申告部会・法人部会の活動を通じて、会員の税務知識の向上を図り、商工業の活性化に資することを目的とする。	・確定申告取りまとめ 消費税申告 書面19件 e-tax 9件 青色申告 書面28件 e-tax 77件 白色申告 書面4件 e-tax 6件 贈与税申告 書面5件 e-tax 0件 様式A申告 書面17件 e-tax 21件	青色申告部会員 法人部会員	指標	確定申告取りまとめ件数 (達成度 103.3%)			指標	(達成度 %)			確定申告のイータックスの代理送信を積極的に行うとともに、正しい申告、納税を推進することができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	来年は、青色申告特別控除の改正もあるため、より一層イータックスの代理送信を推進していく。
				目標数値	180	実績数値	186	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
調査・広報事業	商工会の広報誌である「商工会だより」を発行し、関連施策をPRし、制度の周知をするための広報活動を行う。	商工会だより 年2回発行 発行部数 330部 関連施策パンフレットの配布 毎月1回程度	小規模事業者	指標	周知数 (達成度 87.5%)			指標	(達成度 %)			商工会活動の周知、会員企業のPRを行うことができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	小規模事業者への情報提供のため、引き続き発行していく。
				目標数値	377	実績数値	330	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
労働保険事業	事業者等の委託を受けて、事業者に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務処理を行うことにより、中小企業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	現在委託事業者数 67企業 年度更新手続完了 全期分保険料納付済 随時：労災手続指導 雇用保険取得喪失手続 離職票作成	労働保険委託事業所	指標	委託事業者数 (達成度 111.7%)			指標	(達成度 %)			労働保険に伴う事務代行を行うことで、小規模事業者の事務処理の負担を軽減することができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	労働保険事務組合のメリットを周知し、今後も委託事業者数の増加に努めていく。
				目標数値	60	実績数値	67	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
異業種交流事業	新年に賀詞交歓会を開催し、企業交流の場を提供し、各企業の経営基盤の強化、地域の商工業の発展に寄与することを目的とする。	1月8日開催 参加者数86名	小規模事業者	指標	事業参加者数 (達成度 107.5%)			指標	(達成度 %)			異業種交流の場として、企業の情報交換、経営基盤の強化に繋がった。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	今後も引き続き実施していく。
				目標数値	80	実績数値	86	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部 役員会等7回 35名 研修会1回 4名 イベント協力3回 18名 ・女性部 役員会等2回 23名 視察研修会1回 10名 イベント協力2回 15名 講習会等 20名	青年部員 女性部員	指標	青年部事業参加者数 (達成度 57.0%)			指標	女性部事業参加者数 (達成度 170.0%)			事業やイベントを通じ、部員間の人脈ネットワークの構築や、地域の活性化に貢献した。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	部員間の交流や情報提供の場として今後も引き続き実施していく。
				目標数値	100	実績数値	57	目標数値	40	実績数値	68					B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
地域振興事業 （地域懇談会事業）	地区別の懇談会（支部懇談会）を開催し、地域の実態把握及び地域活性化に向けた各種事業の取り組み、地域振興とともに地域商工会の発展に寄与することを目的とする。	4月15日 三宅地区 13名 4月16日 法立地区 10名 4月17日 西光坊横池地区 12名 4月18日 下起地区 8名 4月19日 六輪地区 16名	小規模事業者	指標	参加者数 (達成度 78.7%)			指標	(達成度 %)			各地区に直接職員が向歩き開催することで、地域の問題点、商工会への要望等を把握することができた。また商工会の事業活動等も会員企業に直接伝えることができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	現在5地区で開催しているが、近年の参加状況を踏まえ、今後は地区を統合して開催していくか検討中である。
				目標数値	75	実績数値	59	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	
地域振興事業 （地域対策活動事業）	中学生の職場体験学習事業において、商工会が地元企業を紹介し、受入企業の取りまとめを行う。中学校と密接な連携を保ち、地域の活性化に資することを目的とする。	8月20日～8月23日 4日間の内3日間実施 中学生参加者数 124名 職場体験受入企業数 33企業	小規模事業者	指標	参加企業数 (達成度 73.3%)			指標	(達成度 %)			中学生と地元企業との交流を図ることで、職場の活性化、地域への貢献ができた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	地域貢献の場として今後も実施していく。
				目標数値	45	実績数値	33	目標数値		実績数値						B		必要性	地区内小規模事業者（一括アンケート）70件	現状維持	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。